

# 多宝会新聞

発行所  
 社会福祉法人多宝会  
 本部事務局広報室  
 福島市本町4-23  
 024-522-6611  
 mail  
 honbu@  
 tahokai.  
 jp

## 各施設にて「永年勤続表彰」授与式を挙

例年であれば、前年度の事業総括および新年度の指針を確認するとともに、職員同士が1年間の互いの功労を讃え合い、施設間の交流を深めることを目的として「職員総会」を開催しているが、コロナ禍の影響を受け、令和2年度および令和3年度の2年間は開催の

中止を余儀なくされた。総会では恒例の祝事として「永年勤続表彰」の授与式が行われていたが、総会中止に伴い、令和2年度については、本表彰の授与を延期せざるを得なかった。しかし、当時まで収束の兆しが見えなかったコロナ禍にあつて、日々奮闘して下さる職員の皆様方、なかく、法人とご利用者のために現場第一線で、10年を超えて奮闘して下さいる皆様方には、一堂に会すこと

が出来ずとも即座に表彰を行うべきであるとの判断から、今年度については、令和2年度および令和3年度の2カ年の授与対象者に対し、感染予防対策に努めた上、各施設にて永年勤続表彰の授与式を挙行することとした。

各施設の授与式へは、すべての施設に加藤理事長が足を運び、大切な「宝」の職員お一人おひとりに表彰状を手渡し、その功労を讃えた。

また、今年の授与式は、多宝会の歴史にとつても特別なものとなった。それは、法人創立以来初となる、永年勤続「20年」の表彰者2名が誕生したことである。加藤理事長は、10年の皆様に「精励恪勤の礼」を贈り、20年の2名には「永垂不朽の恩」を讃えた。

ここで栄えある20年表彰を授与された2名をご紹介します。お二人が入職した年は、制度が大きく変わり、介護保険法が施行された年である。その激動のなか平成12年4月1日に入職した遠藤京子さんは「在宅介護支援センターに配属されたが、それまでの勤務に追われる病院勤務と違い、ゆっくりとした時間が流れる雰囲気でした」と当時をふりかえりつつ「入職前後で生まれた子供が、今は20歳になりました。当時は大変だと思いましたが、今ではそれほど大変ではなかったかなと思えるようになりました」と20年目の今は、大変な日々にあつて、愛人の「マリ」ちゃんとの「のあ」ちゃんに癒されているという。また「入職時にパソコンに初めて触れ、親切にパソコンを教えてくださいました熱海さんに感謝しています。今では、子どもたちより得意です」と語る。次に、平成12年5月1日入職した熱海みどりさんは「介護保険請求が始まり、介護や福祉の業界すら知らなかった中、数冊の本を読みあさり、極めてタイムスケジュールの介護請求書を完成させました。そのおかげで毎月の請求業務がスムーズにできるようになった時は、大変やりがいを感じました」とのこと。入職して20年の思い出として「勤務場所、勤務内容は変わりましたが、環境や人間関係が良かったため今まで続けてこられました。また夏祭りのイベントでは、業務終了後職員皆で練習を行い、氷川きよしのズンドコ節をご利用者の前で披露したのは、いい思い出です」と笑顔で語ってくれた。来年は法人創立25周年である。これからも皆様に愛される多宝会であるためにも、こうした宝の職員の皆様と共に、人間主義に立脚したサービスを買ってまいります。

全ての原案が可決された。監事講評では、過酷なコロナ禍にあつての、介護職員の尽力に敬意を表された。



宝寿木村屋  
 生活支援課課長 遠藤京子さん



本部事務局  
 副事務局長 熱海みどりさん



土湯宝生園  
 右より 高野昌三さん 加藤千枝さん 渡辺夏未さん 橋本泰子さん



アリアール宝生園  
 ほのぼの宝生園  
 右奥より 市川佐知子さん 原田美紀さん 黒羽友子さん 堤賢治さん 右手前より 高野史人さん 菅野幸恵さん 安齋美紀さん



宝寿木村屋 佐藤晃さん



まちなか宝生園  
 右奥より 若木寿樹さん 益留裕大さん 渡部耕平さん 右手前より 高田一衛さん 羽染美里さん 若松仁美さん 佐藤由幸さん

「永垂不朽の恩」を讃えた。ここで栄えある20年表彰を授与された2名をご紹介します。

お二人が入職した年は、制度が大きく変わり、介護保険法が施行された年である。その激動のなか平成12年4月1日に入職した遠藤京子さんは「在宅介護支援センターに配属されたが、それまでの勤務に追われる病院勤務と違い、ゆっくりとした時間が流れる雰囲気でした」と当時をふりかえりつつ「入職前後で生まれた子供が、今は20歳になりました。当時は大変だと思いましたが、今ではそれほど大変ではなかったかなと思えるようになりました」と20年目の今は、大変な日々にあつて、愛人の「マリ」ちゃんとの「のあ」ちゃんに癒されているという。また「入職時にパソコンに初めて触れ、親切にパソコンを教えてくださいました熱海さんに感謝しています。今では、子どもたちより得意です」と語る。次に、平成12年5月1日入職した熱海みどりさんは「介護保険請求が始まり、介護や福祉の業界すら知らなかった中、数冊の本を読みあさり、極めてタイムスケジュールの介護請求書を完成させました。そのおかげで毎月の請求業務がスムーズにできるようになった時は、大変やりがいを感じました」とのこと。入職して20年の思い出として「勤務場所、勤務内容は変わりましたが、環境や人間関係が良かったため今まで続けてこられました。また夏祭りのイベントでは、業務終了後職員皆で練習を行い、氷川きよしのズンドコ節をご利用者の前で披露したのは、いい思い出です」と笑顔で語ってくれた。来年は法人創立25周年である。これからも皆様に愛される多宝会であるためにも、こうした宝の職員の皆様と共に、人間主義に立脚したサービスを買ってまいります。

「令和3年度第一回苦情解決第三者委員会」が開催された。自己紹介の後、各事業所から報告された事例に対し、第三者委員の方からは、ご利用者の思いを理解することが大切であると、大変貴重な意見をいただき、

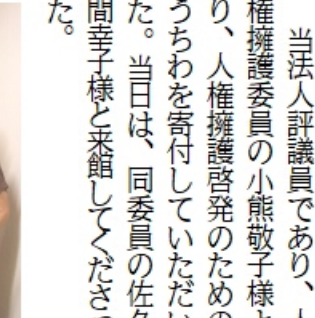
去る9月29日まちなか宝生園8階こころホールにて「令和3年度第一回苦情解決第三者委員会」が開催された。自己紹介の後、各事業所から報告された事例に対し、第三者委員の方からは、ご利用者の思いを理解することが大切であると、大変貴重な意見をいただき、

会議の一切が終了した。

### ありがとうございます寄附

当法人評議員であり、人権擁護委員の小熊敬子様より、人権擁護啓発のためのうちわを寄附していただきました。当日は、同委員の佐久間幸子様と来館して下さった。

により寄付をいただき、先方のご意向で、地域の小中学校、町内会や民生委員のかたに配布した。



介護現場へのご寄附  
 一般社団法人福島市観光コンベンション協会様より、使い捨て手袋約4,000枚をいただいた。業務支援チームリーダー高橋康様が来館して下さった。

地域の方へのご支援  
 「株式会社まきまるえむPOP」様よりマスク45,000枚、次亜塩素酸水除菌スプレー約1,500本を衆議院議員亀岡偉民様のご紹介

により寄付をいただき、先方のご意向で、地域の小中学校、町内会や民生委員のかたに配布した。



により寄付をいただき、先方のご意向で、地域の小中学校、町内会や民生委員のかたに配布した。



施設的话题をいち早くお届けする

# 多宝会 HOTLINE



## デイサービスドライブ

大笹生のスカイパークに出かけました。セスナの機体を職員の方の説明付きで見せてもらい、貴重な体験をしました。おやつにはところてんを用意し、皆さん笑顔で召し上がっていました。行きも帰りも車内では笑顔で楽しそうにお話をされていました。



## ワールドグルメフェア

「ワールドグルメフェア」をケアハウスで開催しました。アメリカのステーキ、インドのナンやベトナムのフォーなど世界の料理が振舞われました。普段あまり口にしない異国のメニューに「食味の幅が広がった」「新たな発見があった」と好評でした。



## 祝ケアハウスの敬老会

式典では、卒寿2名、米寿2名、喜寿2名の方が表彰されました。皆さんに長寿の秘訣をお伺いしたところ「睡眠」「食事」「運動」「笑うこと」など皆さんが大切にしていることを話してくださいました。その後美味しい料理を堪能し、余興のクイズでは笑顔があふれていました。



土湯宝生園

## 祝デイサービスの敬老会

卒寿3名、米寿2名、傘寿5名、喜寿2名の方に表彰状をお渡しし、その後写真撮影会を行いました。おやつにはお祝いのお饅頭を用意し、施設長作成のスライドショーを見ながら食べました。皆さん周囲の方とお話しながら、笑顔で視聴していました。



## まちなか宝生園

### デイサービスの夏祭り

2年ぶりの開催です。まずは腹ごしらえ。名物のたこ焼き、手作りクレープ、特製梅シロップかき氷に舌鼓を打ちました。その後、盆踊りでは相馬盆唄に合わせて、思っておもいの踊りで楽しみました。にぎやかでとても楽しい時間でした。



### 夏祭り！射的！

ショートステイで「夏祭り・射的だよ!!」開催。今回は扇子やハンドタオルなどの景品あり。的に当たった数で景品が選べますが、良い景品は早い者勝ちということで皆さん真剣です。的に当てるごとに「おお〜」「百発百中」と盛り上がりました。



## そばうち

エムサービスの星野様がそば打ちを披露してくれました。今回の品種は栄養価が高く、豊作と花の可憐さを表している「とよむすめ」です。つゆにもこだわりのだしを使用し、打ちたてのそばは、味も香りも格別で、皆で美味しくいただきました。



## ほのぼので七夕

短冊に願い事を書きました。皆さん真剣に悩み「やっぱり健康かな」「入学する孫かな」と思っておもいに書きました。その後は餡蜜を食べて、カラオケをしました。皆様の願いが叶いますように…



## 祝アリヴァーレの敬老会

今年はユニットごとに開催されました。白寿3名、卒寿8名、米寿1名、傘寿1名のかたが表彰され、一人ひとりに表彰状と記念品が手渡されました。記念品は、利用者にあった物を職員が考えて用意しました。その後のお祝い膳では、秋の味覚を堪能しました。



アリヴァーレ・ほのぼの宝生園

## 祝ほのぼのの敬老会

天気にも恵まれた秋の日に長寿のお祝いをしました。十徳と頭巾を着せられ、おめでとうの言葉にポカンとされているご利用者。何事かと分かると急激に目を潤ませる一幕もありました。その後は、お祝い膳に舌鼓をうち、笑いの絶えない会となりました。



## 祝特養の敬老会

今年も各フロアで、長寿の表彰を行いました。記念品は、寒さは足元からとレッグウォーマーが手渡されました。午後からは、少人数で餅つきを行いました。掛け声でなく、手拍子で餅つきの「よいしょ」の代用です。つきたての餅は、やわらかく格別の味でした。



## 祝デイサービスの敬老会

今年の「劇団まちなか宝生園」は「鶴の恩返し」。劇のなかにも、職員全員の踊りや、クラゲのお姉さまに扮した職員の「ゆうふお!」などのキレイなダンスありと、最後まで笑いありで、感激して涙もありました。その後、手作りの感謝状などの表彰がありました。



## 土湯宝生園指定居宅介護支援事業所 ネットワークの構築

当事業所が介護予防支援業務を受託している地域包括支援センターの主催により、ケアマネジャー同士の連携や関係機関とのネットワーク構築のための会議が12月から開かれることになりました。自らの支援方法についての悩みを、他のケアマネジャーらに相談できる機会となるのではないかと期待しています。



## すいか割り

今年もすいか割りの季節がやってきました。大きなすいかを前に「右だよ、左だよ」と大きな声を掛け合いながら、皆さん大興奮でした。そしてすいかが綺麗に割れると歓声が上がりました。「今年のすいかも甘くて美味しいね」と話しながらいただきました。



## お茶会

本日のおやつ会は「どら焼き」です。町内のお菓子屋で購入しました。「バナナ」や「マロン」「キャラメル」「抹茶」などたくさん種類があり、人気のお菓子屋です。選ぶのに迷いましたが、好みの味のどら焼きでティータイム。どの味も全部美味しかったです。



## 祝木村屋の敬老会

ユニットごとに行いました。米寿2名のかたには、賞状と記念品をお渡ししました。お祝い膳では、栗入り赤飯、お刺身、海老しんじょうなど、美味しいお料理に舌鼓をうち、食後には和菓子で締めくくりました。職員からはご利用者に、ひざ掛けやお茶、グルメセットなどがプレゼントされ、ギターやウクレレの演奏などが披露されました。なかでもラムさんの「365日の紙飛行機」の独唱には、朝ドラの主題歌になったこともあり、ご利用者も職員も涙を流しながら聞き入っているかたもいました。



赤い羽根共同募金より  
この度ケアハウス居室のエアコンを、福祉法人共同募金会からの助成金にて、26戸入れ替えた。これも、赤い羽根共同募金運動にご協力をいただいた寄付者のおかげである。新しくなったエアコンは、省エネタイプでもあり、微力ながらSDGsの取組みの一環ともいえる。ケアハウスご利用者からは「今年は快適に過ごせそうです」と喜びの声があった。



各種ご相談は各施設までお気軽にどうぞ、見学等も随時お受けしております。

土湯宝生園	024-594-5900	西部地域包括支援センター	024-594-5800
アリヴァーレ宝生園	024-594-0061	土湯宝生園指定居宅介護支援事業所	024-594-5902
ほのぼの宝生園	024-594-0063	湯ったりデイサービス	024-594-5900
まちなか宝生園	024-521-1122	法人本部事務局	024-522-6611
宝寿木村屋	024-594-5122	URL	<a href="https://www.tahokai.jp">https://www.tahokai.jp</a> Mail <a href="mailto:honbu@tahokai.jp">honbu@tahokai.jp</a>